

※本リリースは鉄鋼研究会へ配布しております。

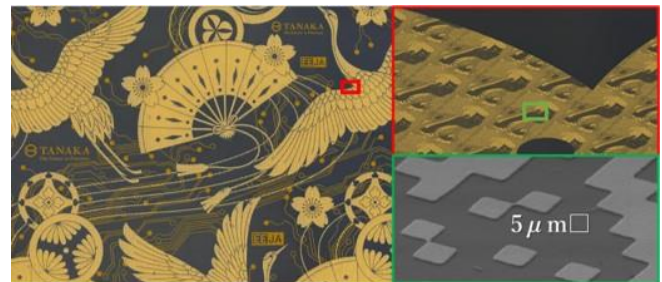
2025年1月15日

株式会社田中貴金属グループ

## 田中貴金属のEEJA、 「第39回ネプコン ジャパン」に出展

車載電子部品や半導体向けなど、エレクトロニクス産業の新たなニーズに応える  
めっき技術／プロセスに関する新製品を公開

田中貴金属の主要会社でめっき事業を展開するEEJA株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：道前 彰彦）は、2025年1月22日（水）～24日（金）に東京ビッグサイトで開催されるエレクトロニクス開発・実装展「[第39回ネプコン ジャパン](#)」へ出展することを発表します。本展示会では、車載電子部品／半導体向けに、エレクトロニクス産業の新たなニーズに応えるめっき技術／プロセスに関する新製品を一挙公開します。



<SEADCAT200 シリーズ>

近年、電子部品の主な使用領域がローカル使用からネットワーク使用に移行し、通信業界ではデータ量の増大と通信速度の高速化に対応する5Gから6Gへ移行するなど、求められる技術はより高度化しています。また、自動車産業においても、電子部品や半導体がエンジン周辺へ搭載されることの増加に伴い、特に耐熱性／耐湿性などの点で、過酷な環境試験に耐えうる製品が求められています。

本展示会では、車載向け電子部品へのニーズが高まる高硬度耐摩耗性白金族めっきプロセス『プレシャスファブ Pd/Pt/Ru/Rh/Ir』、高騰する貴金属の使用量を削減するための取り組みとさらなる付加価値を創造する各種貴金属合金めっきプロセス『プレシャスファブ HG/GT/GS』、環境に配慮した各種ノンシアンプロセス「マイクロファブシリーズ」、半導体実装に不可欠な次世代ガラスインターポーザーへの表面処理に対応したダイレクトパターンナブルプレイティングプロセス「SEADCAT プロセス」等の新しいめっき技術を展示します。

EEJAでは、田中貴金属として長年培った貴金属の技術を生かし、半導体や電子部品などエレクトロニクス産業に不可欠なめっき技術と製品を開発・提供してきました。今後も、さらに高度化が求められるエレクトロニクス産業において、業界の技術革新に貢献してまいります。

## 【第 39 回ネプコン ジャパン 出展概要】

■会期：2025 年 1 月 22 日（水）～24 日（金） 10:00～17:00

■会場：東京ビッグサイト

■出展ブース：《東展示場 E64-52》EEJA 株式会社

■主な展示内容：

製品名	概要
高硬度耐摩耗性白金族めっきプロセス 『プレシャスファブ Pd/Pt/Ru/Rh/Ir』	車載に代表される耐久性及び耐環境性能が求められるコネクタ等の接点部分へ採用することで、高い信頼性を得ることが可能です。
硬度・外観の安定性を向上、環境に配慮したノンシアン電解 Au めっきプロセス「マイクロファブシリーズ」 『マイクロファブ Au2108/Au2168』（新製品）	シアン化合物を使用しないプロセスのため、半導体製造工程はもちろん、今後さらに需要が増加するめっき作業環境の改善に役立ちます。ファインピッチ化・高密度化が進むウエハー上の金 (Au) バンプ形成において、外観の安定性と硬度の安定化を図り、製品歩留まりおよび信頼性の向上が期待できます。
ダイレクトパターニングめっき技術「SEADCAT PRM200 シリーズ」 (新製品)	SEADCAT100 シリーズから対応可能な素材種類が増えました。 SEADCAT PRM200-MRG：LCP や一部フッ素系樹脂への密着性を高め、耐熱性／耐湿性も向上させました。 SEADCAT PRM200-MDI：ポリイミド上への銅配線形成後、熱処理による銅の拡散を抑制することができます。 プライマーの最適化によりガラスインターポーザーへの表面処理にも対応可能となりました。

その他各種めっきプロセスとめっき装置の詳細は下記 URL よりご覧いただけます。

### ■ 各種めっきプロセス

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/products/detail/plating-processes/>

各種めっきプロセスは EEJA 株式会社で取り扱っております。

<https://eeja.com>

### ■ めっき装置

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/products/detail/plating-equipment/>

めっき装置はグループ会社の三友セミコンエンジニアリング株式会社で取り扱っております。

<https://mitomo-semicon-eng.co.jp>

## 【EEJA 株式会社】

本社所在地：東京都中央区日本橋茅場町 2-6-6

設立：1965 年

代表者：代表取締役社長執行役員 道前 彰彦

資本金：1 億円

売上高：216 億 433 万 3,000 円（2023 年度）

従業員数：130 名（海外拠点含む）（2023 年 12 月 31 日）

事業内容：貴金属・卑金属めっき液、添加剤および表面処理関連薬品の開発、製造、販売、輸出

平塚事業所：神奈川県平塚市新町 5-50

公式サイト：<https://eeja.com>

## 会社情報

### ■田中貴金属について

田中貴金属は 1885 年（明治 18 年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、資産用や宝飾品としての貴金属商品を提供しています。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術開発において連携・協力し、製品とサービスを提供しています。

2023 年度（2023 年 12 月期）の連結売上高は 6,111 億円、5,355 人の従業員を擁しています。

### ■公式ウェブサイト：産業用貴金属製品

<https://tanaka-preciousmetals.com>

### ■製品問い合わせフォーム

田中貴金属工業株式会社

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/inquiries-on-industrial-products/>

### ■報道機関お問い合わせ先

・株式会社田中貴金属グループ

サステナビリティ・広報本部 広報・広告部

お問い合わせフォーム

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/inquiries-for-media/>